



論文集の創刊にあたって

日本地震工学会
会長 岡田恒男

新しい世紀が始まる 2001 年 1 月 1 日に「日本地震工学会」が誕生しました。また、会員数 1,500 余りの小規模な学会ですが、この度、念願の論文集第一号を発行することが出来ました。学会の果たすべき役割の一つは論文集を発行することとされていますが、これは会員に対して発表の場を提供すると同時に、会員の調査・研究の成果を外部に発表することが学会と言う組織に与えられた社会的責務だからでしょう。本会の論文集は投稿を会員に限ってはいませんが、今回の論文集の発行により会員ならびに社会に対して一定の責務を果たすスタートを切ることが出来たものと考えます。

今後は、この論文集が地震工学の分野における最高水準の論文を収容するものとなるよう努力が必要であると考えています。なお、この論文集は電子媒体上のみ存在しています。電腦学会を目指す本会としては当然の帰着ですが、このような新しい発表形態が世の中に定着することを願っています。

最後に、短期間に論文集の創刊を達成していただいた論文集編集委員会の久保哲夫委員長ならびに委員各位に感謝して創刊のことばといたします。